

伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.81号> 2017年 11月1日 発行

ごあいさつ

紅葉狩りの渋滞に巻き込まれる頃ですが、案外近くの公園にも眩い紅葉があります。

さて、10月22日第48回衆議院選挙が行われました。一強多弱の国会運営の継続是非を問い、政権選択の期待が高まる選挙となるはずでしたが、野党勢力の分裂で与党圧勝の結果に終わりました。

隣国中国でも、25日に北京で開かれた中国共産党第19期中央委員会第1回会議において、習近平国家主席をトップとする新たな最高指導部の政治局常務委員7人が選出され、これには後継世代の起用はなく、事実上政敵排除の一強へ向けた地固めとなり、2期目の始動は長期政権を視野に入れた人事で、早くも軍事大国を目指すことを表明しており、今後更に言論統制や人権問題が懸念されます。

ところで、先月28日より東京モーターショーの一般公開が始まり、最新自動運転技術やEV車開発が注目を集め、未来の車に胸が高鳴る思いです。

自動車関連企業の多い本市では、様々な影響も予想されますが、モノづくりの実績を生かし、時代の流れに先んじた技術革新の波を、当地から起こして行くための支援策に、引き続き尽力して参ります。



刈谷市議会議員



【後援会事務所】

刈谷市一里山町金山100番地
(トヨタ車体労働組合内)

Tel 0566-36-3870

Fax 0566-36-6272

E-mail itou@bwcom.or.jp

HPアドレス <http://y110.jimdo.com>



歳時記

11月 3日 (金・祝) 文化の日
4日 (土) 秋土用間日
7日 (火) 立冬
15日 (水) 七五三
22日 (水) 小雪
23日 (木・祝) 勤労感謝の日

生花店ではシクラメンやポインセチアが並び、晩秋の窓辺に温かな色合いと、イベントシーズンのクライマックスに向かう高揚感を届けてくれます。
急な寒気の到来に備え、暖房器具や寝具等 早めの準備をなさってください。

伊藤 ゆきひろの ちょこっと情報 !!



刈谷 良いトコ ♪



街場の喧騒を逃れて、時を止めたようなしまの中に、鮮やかな朱色を水面に映す鳥居。寡黙で優美な佇まいが里人の郷愁を誘います。さて、ここはどこでしょう？



10/1発行の<No.80>の答えは、高須町の県道245号線、よさみフローラルガーデンの玄関側駐車場から東に沿って咲く、曼珠沙華の群れ、その帯が伸びる事を期待しています。

“文”への招待☆

夏の頃には考えられなかったほど、日の暮れは早く家路が恋しくなる晩秋です。宵間は深く長く、ノスタルジックな気分を愉しみたい夜には、読書をされる方も多いでしょう。今や、電話やメールに座を奪われた手紙を見直すのも一興です。

万葉の都人も、毎日メールを交わしていました。現代では、見えぬ電波が運ぶその役目を人が担い、平安京の大路小路には文を手にした文使い達が絶えず行き交います。平安セレブの正式な書類は“立文”と言われ、枕草子の中にも清少納言が外出の折、立文を持つほっそりと小綺麗な文使いに、いかにも上流貴族の下仕えと見える様から、“どちらに運ぶ文か？”と興味を抱くシーンが語られています。

一方、儀礼的なものではなく、プライベートな私信は小さく結んだ“結び文”でしたが、源氏物語宇治十帖の男性主人公・薫は、全くの正式文書でもない恋文に立文を使い、秘密の恋を世間に気付かれぬよう見せかけたという下りがあります。

往時の慣習を知ることは、その作品をより深く理解し楽しむことになります。紙に香を焚きしめたり、季節の花を添える結び文。相手に心を伝えたいと願う万葉人の粋には、時間に追われる現代人が見習うべきゆとりが感じられます。

11月の行事予定

11月 3日 (金) ユタカ議員協議会研修会
6日 (月) 全ト政策推進連絡会総会・勉強会
8日 (水) ~10日 (金) 市民クラブ会派行政視察
11日 (土) 下り松川緑の回廊間引き活動
15日 (水) 英語教育学校視察
20日 (月) 12月定例議会説明会
30日 (木) 住吉幼稚園50周年式典

“まじめに
コツコツ、即行動”
頑張ります!!



10月のフットワーク

福祉産業委員会 行政視察報告

日程	視察先	視察テーマ
10月11日	津山市	つやま産業支援センターについて
10月12日	周南市	もやいネット推進事業について
10月13日	高松市	高齢者居場所づくり事業について

【視察委員】 外山 紘一(委員長) 加藤 峯昭(副委員長)
 加藤 賢次(委員) 野村 武文(委員) 星野 雅春(委員)
 白土 美恵子(委員) 伊藤 幸弘(委員) 当局2名



津山市『つやま産業支援センター』について

津山市は平成27年4月、地域経済の発展と人の定住に資する取組みとして、市内企業の成長を後押しする専門機関として「つやま産業支援センター」を設置し、地域内発型産業振興を推し進めている。事業推進にあたっては、**刈谷市の納品メニューを属し入れ成果を上げている。**



- ・「刈谷市中小企業基本条例」に基づき具体化を図るアクションプランの策定が必要。
- ・ワンストップで企業支援に対応できる相談窓口サービスの拠点設置の検討。
- ・企業間コラボや企業の潜在技術を活かす支援をコーディネートできる人材登用が必要。

【所感】

企業が業界や地域を越えて連携し、それぞれの持つ強みを合わせた横断型の産業基盤を形成する支援の体制は、刈谷の中小企業にとってもニーズの高い施策と感じた。

周南市『もやいネット推進事業』について

地域の見守り活動支援は重要な取組み。周南市は、“もやい結び”のように人と人を結びつなげる支え合い活動の拠点、福祉総合相談窓口「もやいネットセンター」、地域には「地域ネットステーション」を設置し、地域の見守り支援体制を充実している。

【刈谷市が参考にすべき課題】

- ・土日・祝日・夜間の相談体制として、専門業者への業務委託を検討する必要がある。
- ・刈谷では地区社協が設置されたが、各自治会ごとの相談窓口体制の充実が必要。

【所感】

地域での福祉相談では、専門コーディネーターのサポート体制充実も必要と感じた。

徳島市『高齢者居場所づくり事業』について

高齢者にとって、社会と関わり楽しみながら暮らすことは介護予防に繋がり、行政も医療費を抑えることになる。徳島市は、高齢者が集う施設や行事等の助成を行ない徒歩圏内に1ヶ所の居場所づくりの充実を図る取組みを推進している。

【刈谷市が参考にすべき課題】

- ・小学校区に1ヶ所の地域サロン開設の拡充支援の充実。
- ・サロン活動充実に向けたアドバイザー支援の充実。

【所感】

高齢者の居場所サロンは徒歩圏内にあるべき、開設拡大に向けた条件緩和や助成内容の検討が必要と感じた。



★★★ 市政ピックアップ ★★★

～～ 幼稚園・保育園で柔軟な保育サービスがはじまります!! ～～
 待機園児（0歳～2歳児）解消に向け、一部の保育施設で受入れ体制の拡充が試行されます!!



幼稚園における預かり保育サービスの拡充

幼稚園の預かり保育時間を保育園並みに拡大し、保育園しか選択できなかった世帯の3～5歳児の受入れを幼稚園でも可能とする。

これにより、幼保が一体となった受入れ体制を整備することことで、将来的な待機園児の解消を図る。

平成30年度は、3園の幼稚園で試行します。

〈対象園〉

- ・富士松北幼稚園
- ・小高原幼稚園
- ・朝日幼稚園

〈拡充内容の比較〉

右の表を参照下さい。

〔在園児も必要に応じ
て右表時間の利用可。〕

区分		平成29年度（現行）	平成30年度（試行）
時間	通常	半日 保育終了後～PM4:30	早朝 AM7:30～AM8:40 半日 保育終了後～PM4:30 延長 PM4:30～PM6:30
		（長期休業等） 半日 AM8:40～PM0:30 PM0:30～PM4:30	早朝 AM7:30～AM8:40 半日 AM8:40～PM0:30 PM0:30～PM4:30 延長 PM4:30～PM6:30
	全日 AM8:40～PM4:30		
	使用料	半日 200円 全日 400円	早朝 200円 半日 200円 延長 200円
給食	長期休業中は弁当持参	長期休業中も給食	

保育園における0歳児～2歳児の受入れ拡大

一部の保育園を段階的に原則0～2歳児までの保育に特化した「乳児型保育園」に移行し、保育需要の高まっている3歳未満児の受入れ人数を拡大して待機園児の解消を図る。

〈対象園〉

- ・富士松北保育園
- ・日高保育園
- ・慈友保育園
- ・双葉保育園

〈移行内容〉

右の表を参照下さい。

〔兄弟姉妹が在園の場合、
3～5歳児の混合クラス
で在園可〕

保育園	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
H29年度	●					
H30年度	●	●				
H31年度	●	●	●			
H32年度	●	●	●	●		
H33年度	●	●	●	●	●	
H34年度	●	●	●	●	●	●

緑色のボックス: H29年度の0歳児以上は5歳児の卒園まで在園可

赤色のボックス: H30年度入園の0歳児から、2歳児の年度末で転園

青色のボックス: 空き

下部のフローチャート: 幼稚園または、他の保育園に原則転園 → 転園 → 空き保育室を利用し0～2歳児を受入れ